



# みんなの回生

題字揮毫  
元県知事・前川忠夫



- 糖尿病網膜症について ..... 2~3
- 第49回 院内看護研究発表会 ..... 4
- 平成29年度香川MCLS研修会を当院にて開催しました。 ..... 5
- はじめまして ..... 6~8

● 医事課より患者さまへお知らせ  
 平成28年1月より、毎月初めての受診日には、総合受付窓口にて保険証、現住所、ご連絡先等の確認をさせていただくことといたしました。また、保険証等変更があればその都度お申し出て下さいますようお願いいたします。

**回生病院理念**

皆さまに愛され信頼される病院を目指します

**回生病院基本方針**

- 一、私たちは質の高い医療を提供します
- 一、私たちは保健・医療・福祉と連携を図ります
- 一、私たちは予防医療の充実に努めます

**患者さまの権利と責務**

- 一、患者さまには、最善で公平な医療を受ける権利があります
- 一、患者さまには、医療内容について十分な説明と情報を受ける権利があります
- 一、患者さまには、医療行為について選択・同意・拒否する権利があります
- 一、患者さまには、個人情報を保護される権利があります
- 一、患者さまには、自らの健康に関する情報を提供する責務があります
- 一、患者さまには、病院の規則を守る責務があります

2018年5月  
287号





# 糖尿病網膜症について

眼科部長 宮本 龍郎

眼から得られる情報は、全情報量の80%と言われており、視力低下は生活の質が下がる要因と言えます。現在失明の原因は1位が緑内障ですが、2位は糖尿病の合併症である糖尿病網膜症と言われています。糖尿病網膜症の進行を防ぐことで、いつまでも視力維持を図ることが大変重要です。糖尿病と言われたら必ず眼科医の診察を受けましょう。

## 1 糖尿病網膜症は眼のどこが悪くなる？ (図1)

ひとくちに「眼」といっても、いろいろな組織から成り立っています。糖尿病が眼に影響するのは主に「白内障」と「糖尿病網膜症」です。白内障はレンズである水晶体の濁りを指し、糖尿病では糖が水晶体にたまるため「白内障」が進行しやすいと言われています。「糖尿病網膜症」は眼の裏側にある「網膜」の機能が損なわれます。「網膜」はカメラのフィルムに当たり、眼の中に入った刺激を神経を走る信号に置き換える組織です。眼の奥が障害されるので「ぱっ」と見ても、網膜症があるかどうかは分かりません。

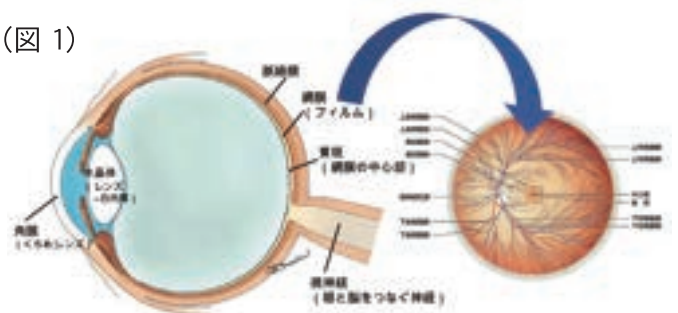


図1 眼の断面図と網膜

## 2 どうして糖尿病になると「網膜症」になるのか？ (図2)

網膜を走る血管は「血液網膜関門」と呼ばれるバリアー機能があり、ちょっとやそっとでは破れたりしない非常に頑丈な血管です。ところが血糖値が高いとバリアーが壊れ、網膜の血管は焼いた餅のようにぷくっと膨れた血管のこぶ（毛細血管瘤）ができます。ここから出血やむくみ（浮腫）が出現し、糖尿病網膜症になります。図2をご覧ください。糖尿病と言われた時に網膜症があるかたはほんの1割程度で、ほとんどの方には網膜症はありません。ところが、糖尿病にかかっている期間が長くなると糖尿病網膜症になりやすくなります。このことを考えるといかに血糖値を上げないかが視力を維持する大事な要素になるわけです。

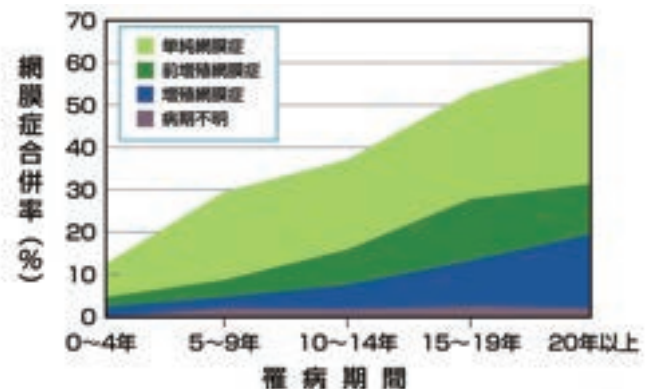


図2 糖尿病網膜症の発症率

## 3 単純糖尿病網膜症と糖尿病黄斑浮腫 (図3)

血糖値が高くなると血管にこぶが生じて、そこから出血やむくみ（浮腫）を生じると2でお話ししました。これを単純糖尿病網膜症といいます。この状態では視力は維持されますので自覚症状はありません。すなわち、症状が無くても眼底出血を起こしていることは往々にしてあります。ところがむくみが網膜の中心である黄斑に及ぶと視力低下をきたしたり物が歪んで見えるようになります（糖尿病黄斑浮腫）。このため初期の網膜症でも視力が低下することがあるので注意が必要です。単純糖尿病網膜症の場合、視力低下がなければ血糖

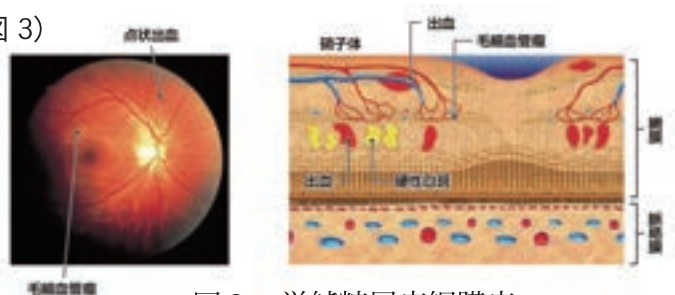


図3 単純糖尿病網膜症

値が低下することがあるので注意が必要です。単純糖尿病網膜症の場合、視力低下がなければ血糖



コントロールが治療になります。黄斑浮腫がある場合眼に注射をすることで治療ができます。しかし注射の場合、しばらく経つと再度むくみが生じることがあるので、注射を繰り返さないといけないことがあります。

#### 4 前増殖糖尿病網膜症 (図4)

こぶができた血管はその後長い年月を経て、血管に目詰まりがおきます。血液の中には臓器の1つ1つの細胞に必要な酸素や栄養が入ってます。従って血流が不足すると、酸素不足・栄養不足で臓器の機能は落ちます。眼も他の臓器と同様に血流が悪くなると網膜の神経が死に至り混濁します(軟性白斑)。この状態を前増殖糖尿病網膜症といいます。しかし前増殖糖尿病網膜症でも視力はある程度維持されます。視力が良くても実は糖尿病網膜症がかなり進行していることもあるのです。

前増殖糖尿病網膜症の治療は血流が不足した箇所レーザー光線を照射し間引きします。しかしレーザー治療後は若干の視力低下が生じたり暗く見えたりすることがあるので、なるべく前増殖網膜症にならないようにすることが必要です。

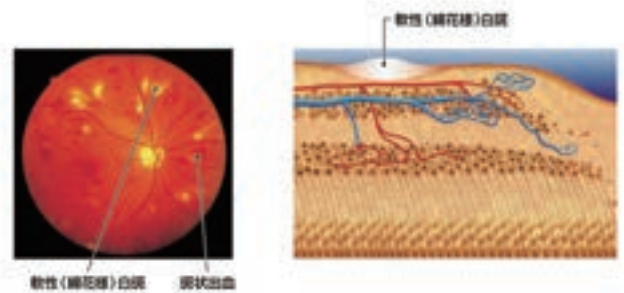


図4 前増殖糖尿病網膜症

#### 5 増殖糖尿病網膜症 (図5・6)

血流が減少した網膜は栄養不足になるので「早く栄養をください」と信号(サイトカイン)を放出します。そうすると突貫工事でできた血管(新生血管)が作られます。しかしこの新生血管はできそこないで、簡単に破裂し眼内が出血だらけ(硝子体出血)になります。またこの新生血管はあなだらけですので、血液中の老廃物が漏れ、増殖膜と呼ばれる汚い膜ができて網膜剥離になります。また眼内には房水と呼ばれる循環水が流れていますが新生血管から漏れた血液が房水の流れをせき止めて眼圧が上昇し、視野が急速に狭くなります(血管新生緑内障)。この状態を増殖糖尿病網膜症といいます。増殖糖尿病網膜症の治療は硝子体手術(図6)や緑内障手術といった眼内を手術する治療が必要になりますが、そういった網膜症の治療を繰り返し行っても視力回復せず失明に至ることがあります。

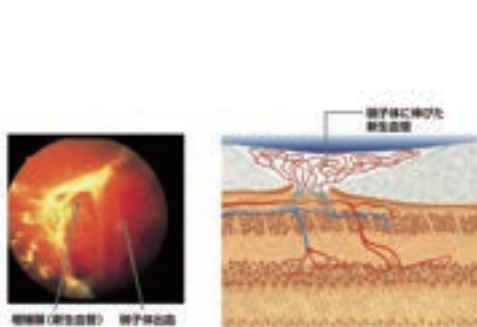


図5 増殖糖尿病網膜症

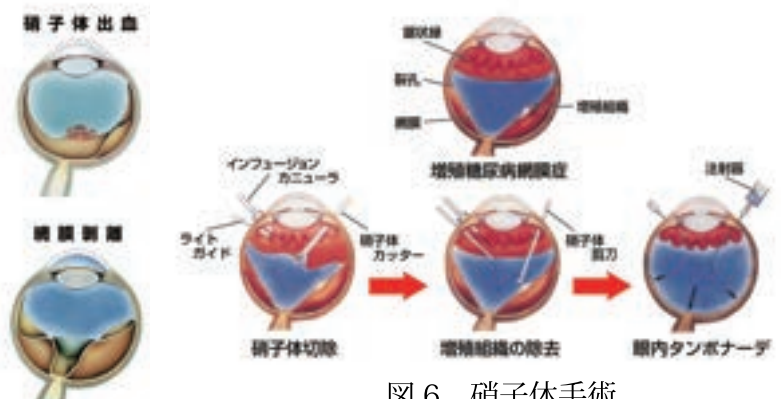


図6 硝子体手術

#### 6 さいごに

ポイントとして、

- I 特に症状がなくても糖尿病網膜症が進行していることがある。
- II 血糖値が高い状態が続いていると、糖尿病網膜症が進行しやすくなる。
- III ぱっと見では糖尿病網膜症はわからない。

が挙げられます。糖尿病が判明した時点で眼科医の診察が必要です。そして診察の際には点眼で瞳を広げて診察すること(散瞳検査)が必要です。散瞳は数時間持続するので、自動車を運転して診察を受けると帰宅時に眩しくて運転がしづらくなります。公共の交通機関や家族の方の運転で診察を受けに来て下さい。

いつまでも良好な視力を維持できるように血糖コントロールを頑張ってください。



## 第49回 院内看護研究発表会

みなさん、「看護研究」って聞いたことがありますか？

研究？・・・何だか、難しそうですね。実は、看護師の倫理要綱（日本看護協会）では、看護師は専門職として、日常の看護において、研究的な視点と姿勢を持つことが求められています。やっぱり難しいですね？

私たち看護師は、患者さまの体と心の両面をサポートし、よりよい療養環境が作れるよう努力をしています。その中で、更なる向上を目指すため、業務の合間に看護研究に取り組んでいます。研究というと、難しく高度なものだと思われるかも知れませんが、そんな事はありません。患者さまと接する中で、ふと気になった小さな疑問や不便などを、何とか解決したい、何か他にいい方法があるのではないか・・・という思いから研究がスタートします。そして、何が問題かを調査し、改善の方法を考え、それを実践し、結果はどうなったか・・・その過程をまとめたものが看護研究です。

毎年2月、看護研究の発表の場として、看護部では発表会を開催しています。去る2月24日（土）、第49回の発表会を開催しました。病院スタッフに加え、地域の医療関係者の方々や看護学生など、200名以上の方にご参加いただき、看護研究15題、講演1題の発表をさせていただきました。大勢の方の前で、自分の言葉で発表をすることは、非常に緊張するものですが、その経験はとても貴重なものでした。また、研究内容を公表することで、他病棟や地域の医療関係者の方々との意見交換の場となりました。

また、今回は、医療ソーシャルワーカー白井氏より、「ソーシャルワーカーの視点から～地域で生活していくための患者支援～」のテーマで、講演がありました。医療ソーシャルワーカーの仕事について、患者さまとのエピソードを交えながらわかりやすい話があり、参加者からも好評でした。

次回は、第50回の節目の発表会となります。これまで、ご参加いただいた皆さまからのご意見を参考にし、充実した看護研究の推進と、そこから繋がる看護の質の向上に努めたいと思います。







## 平成29年度香川MCLS研修会を当院にて開催しました。

災害管理室

3月17日（土）18日（日）の両日、香川県からの委託事業として、平成29年度第4回香川MCLS研修会を回生病院が主催しました。

MCLSとは、Mass Casualty Life Supportの頭文字で、多数傷病者への対応標準化トレーニングコースを意味します。防ぎ得た災害死を減らすことを目的に開発され、災害時の消防・警察・DMAT等の連携や初動対応について学ぶ内容となっています。

香川県医務国保課と危機管理課の共催を得て開催し、当院新館5階講堂を主会場に、大会議室や教育ラボラトリーも使用して、講義やシュミレーション指導などが行われました。

標準コースは、香川県内消防署・警察署から30名と医療機関から6名が受講し、インストラクターコースは、12名が受講しました。当院からは消化器外科医師1名が標準コースを受講しました。また指導スタッフとして、県内外から55名に参加していただきました。

参加いただいた受講者より、とても有意義な研修会であり、今後発生する災害に対して準備の一助となったこと、今後県内災害拠点病院及びDMATとの連携を図りたいとのご意見をいただきました。



## はじめまして



泌尿器科部長

天野 慎二

はじめまして、4月から回生病院泌尿器科に勤務となりました天野慎二と申します。徳島県出身で、先月末まで高松市民病院に6年間勤めていました。前病院では、泌尿器科内視鏡手術を中心に従事し、特に前立腺肥大症に対するレーザー手術(HOLEP)を専門としておりました。55歳以上になると5人に1人の割合で、前立腺肥大症を来すとされています。頻尿、排尿困難など気になるのであれば、泌尿器科への受診をお願いしたいと思います。

趣味はテニスとサッカーです。サッカーについては、シニアチームに所属し、週末には仲間と試合を楽しんでいます。

早く新しい環境に慣れ、回生病院に貢献できるように精進したいと思いますので、どうぞよろしくお願い致します。



関節外科センター課長

大西 和友

この度、関節外科センターに所属することとなりました平成17年香川大学卒の大西和友

と申します。出身は丸亀市ですが、卒業後の13年間は沖繩、浜松、船橋で勤務しておりました。専門はスポーツ整形外科と肩・肘関節外科です。特に、四国内では十分に普及しているとは言えない肩や肘の関節鏡手術を駆使して地域に貢献していきたいと考えております。まだまだ若輩者ではございますが、理学療法士、看護師、医療事務の方々と一緒に最善の医療が提供できるよう尽力致しますので、ご指導のほどよろしくお願い致します。



消化器センター係長

平田 正大

4月から勤務させていただくことになりました平田と申します。

この春で医師5年目になり、専門は主に消化器内科を中心に日々診療しております。2014年に香川大学を卒業し、その後大病院で2年間、屋島総合病院で2年間研修させていただきました。

回生病院では杵川先生の元で、中讃地区の患者様のために日々邁進させていただく所存であります。

宜しくお願い申し上げます。



研修医

高島 唯

4月から回生病院で勤務させていただきましたことになりました、初期研修医の高島唯と申します。

幼いころから医療従事者に憧れ、患者さんに優しく寄り添える職業として、医師という道を選びました。医師は患者さんの症状や検査所見から病気を診断し、患者さんに最適な治療を提供していく職業です。「患者さんに寄り添う」といえば看護師さんのイメージが強いですが、看護師さんに負けないくらい患者さんとの距離が近い医師になりたいと思います。

まだまだ未熟ではありますが、回生病院の一員として一生懸命精進していきたいと思っておりますので、どうぞよろしくお願い致します。



助産師

多賀 絵里奈

今年の4月から回生病院で勤務させていただきますことになりました、助産師の多賀絵里奈と申します。看護学生時代に助産師という職業があることを知り、実習で多くのお産を見学させていただき、この瞬間に自分も携わっていききたいと思うようになりました。その時から私は助産師になりたいと思うようになり、ついに今年憧れの助産師になることが出来ま

した。

未熟で至らない点もあると思いますが、多くの知識や技術を吸収し精進しながら、回生病院の一員として一生懸命努力していきたいと思っています。皆様どうぞよろしくお願いいたします。



看護師

## 大平 彩加

4月から回生病院で勤務させていただくことになりました、看護師の大平彩加と申します。

幼い頃から、白い清潔な白衣に身を包み患者様をお世話する姿は私の憧れでした。ついに夢を叶え、憧れの看護師になることができたと喜びを感じると同時に不安も募っています。慣れない中ではありますが、私がずっと理想の看護師像として掲げていたどのような時でも笑顔絶やさずに患者様に寄り添える看護師を目指し、同期と切磋琢磨しながら頑張っていこうと思います。皆様、どうぞよろしくお願いいたします。



看護師

## 長尾 優希

本年度4月より回生病院で勤務させていただくことになりました、看護師の長尾優希と申します。

私は学生時代に手術を経験しました。術後の苦痛と不安が募っていた時、側で支え、それを軽減してくださったのは看護師でした。この経験を通して、患者様やご家族の苦痛や不安に寄り添うことのできる看護師を志すようになりしました。地域医療支援病院でもある回生病院で、この度、働くことができ大変嬉しく思っています。未熟で至らないところも多々ありますが、日々努力し精進してまいります。どうぞよろしくお願いいたします。



看護師

## 春名 唯衣

今年の4月から回生病院で勤務させていただくことになりました、看護師の春名唯衣と申します。

私の学生時代の実習を振り返ると、患者さんの病室に積極的に足を運ぶことが出来ていませんでした。患者さんから「あなたがちょっとした時間に顔を見せて話をしてくれるだけで患者さんたちは不安を忘れることが出来るんだよ」とおっしゃられ、私は看護の基本である患者さんの不安に耳を傾けることが出来ていなかったのだと感じました。

私は学生時代に出来なかつた患者さんに寄り添った看護師を目指したいと思っています。まだ未熟で至らない点がありますが、チームの一員として日々努力したいと思っています。



看護師

## 森田 浩之

今年の四月から回生病院で勤務させていただくことになりました、看護師の森田浩之と申します。

学生時代、患者様やご家族の方々、一人ひとりと真摯に向きあい、その思いを尊重しながら関わらせていただくことの大切さを学びました。これから看護師として勤務させていただきますにあたっては、患者様やご家族の方々の思いに寄り添い、より良い生活を送られるための一助となれるよう、知識や技術を学びながら、日々前進していきたいと思っております。

地域の人々の健康づくりを支える、地域医療支援病院でもある回生病院の一員として、未熟ではありますが、皆さまどうぞよろしくお願いいたします。



臨床工学技士

## 三好 啓太

四月から回生病院で勤務させていただくことになりました、臨床工学技士の三好啓太と申します。

臨床工学技士は生体機能を代行する装置の保守、点検、操作を行う責任ある業務であり、とてもやりがいのある職種だと思っています。今後は実際の現場でさらに知識、技術を修得し、患者さんや他職種とのコミュニケーション



シヨンを大事にできる医療従事者を目指してまいります。  
未熟な所もありますが、早く回生病院の一員になれるよう精一杯頑張っていきます。皆様これからもよろしくお願いします。



臨床検査技師  
**村尾 わかな**

この4月から回生病院で勤務させて頂くことになりました。臨床検査技師の村尾わかかと申します。

検査技師の役割は、迅速に正確な検査結果を提供することです。医師が診断を行い、治療方針を決めていく上でそれは非常に重要なものです。私は、臨床検査技師の提供した検査結果が疾患の早期発見に貢献し、患者さんの健康を支える一端を担えることに強い魅力を感じ、臨床検査技師になりたいと思うようになりました。

まだまだ未熟で至らない点多々あると思いますが、日々多くの知識や技術を吸収し、回生病院の一員として地域の皆様に貢献していきたいと思っています。どうぞよろしくお願い致します。



理学療法士  
**合田 歩美**

4月から回生病院で勤務させて頂いたこと

となりました、理学療法士の合田歩美と申します。

私はスポーツ選手の怪我・手術からの復帰にはリハビリが必要と知り、中学生の頃から理学療法士を目指そうと思いました。学生時代に回生病院で実習させて頂き、正確な評価と確実な情報収集の必要性を学びました。これからは①チーム医療の一員として日々知識と技術の向上を図る②患者さんとそのご家族の声を聞く③情報共有のため職員の方とコミュニケーションを取ること目標に、より良いリハビリを提供しようと考えます。

患者さんの気持ちを大切に、心に寄り添えるよう日々努力していきたいと思っておりますので、皆様どうぞよろしくお願いいたします。



事務

**名尾 浩**

この度、事務職員として医事課に配属となりました、名尾浩と申します。私は、生まれ育った香川県の中核医療機関である回生病院に勤務できることを大変喜ばしく思います。

当院は、地域医療支援病院でもあり、地域に根差した質の高いサービスを提供できるよう自己研鑽に努める所存です。皆様に愛され信頼される職員になれるよう尽力してまいりますので、今後ともよろしくお願ひ申し上げます。

